

かんじやと医療

第67号
(毎月1回)
1日発行

発行所
全国患者団体連絡協議会
 東京都新宿区下落合3-15-29
 〒161 田沼ビル
 電話 03(952)5340
 郵便振替東京7-36736
 購読料 1部110円 6カ月分660円

国際障害者年に向けての全患連統一要求をもって厚生省社会局
 板山課長(正面左)に要請する全患連代表(6月10日)



代表たち。厚生省側からは、医
 務局、公衆衛生局、社会局、年
 金局、保険局の五局十三課の係
 官で、厚生省の国際障害者年推
 進本部事務局長である社会局更
 生課の板山賢治課長も出席され
 ました。

六月十九日には、運賃割引の
 要求をもって、民鉄協会と運輸
 省との折衝を行ないました。こ
 の日は、障害者の生活と権利を
 守る全国連絡協議会(障全協)
 との共同行動で、全患連からは
 上田代表幹事はか三名が参加し
 ました。

この二回の要請行動の中で明
 らかになったことは、いかに政
 府が国際障害者年に消極的であ
 る気が無いかということ、私
 たちの要求を取り上げる姿勢は
 みられません。地域に根
 ざした着実な運動の必要性を再
 認識したと言えます。

なお、全患連はこの後も、七
 月七日に、労働省への申入れを
 行ない、厚生省とも再度話合
 う予定です。(関連記事三面)

国際障害者年
の統一要求

全患連が行動開始

厚生省・運輸省へ要請

全国患者団体連絡協議会は、関係省庁への要請活動に取り組
 五月の幹事会で、「国際障害者年」を
 年に対する全患連統一要求」を
 決めましたが(統一要求は65号
 に掲載)、この要求をもって、たのは加盟六団体から十五名の

おもな記事

- 第二臨調でどうなる厚生省予算……………2
- 国際障害者年・いつたいどうなるの
あやぶまれる行動計画の策定……………3
- 運動の交流広場……………4
- 全有協・全腎協・日患・全交災
今の焦点と役立つもの……………6
- 関病の交流広場
私の関病生活十二年……………7
- 読者のたより
難病患者も身障者に……………8

第二次臨時行政調査会

行政管理委員会設置法に基づく諮問機関で、「中央・地
 方をつうじて行政制度及び運営についての改革」を審議し
 行管庁長官を通じて首相に意見を述べる。その構成は土光
 敏夫・経団連名誉会長を会長とする九人で、第一特別部会
 (行政の在り方の見直し)による中央・地方における支出削
 減及び収入確保、第二特別部会(行政の在り方の見直し
 による中央・地方における行政の合理化、効率化)、第一
 専門部会(行政改革の理念(行政の中期ビジョン)の確立
 がある。七月十日に第一次、来夏に第二次、五十八年三月
 に最終のそれぞれ答申を自指して審議をすすめている。

ひとくち辞典

国民総医療費は十一兆円

54年度分・前年度比は九・五%増加

厚生省は六月十三日、「昭和五十四年度の国民医療費」を発表しました。

この発表によると昭和五十四年度の国民医療費は十兆九千五百十億円で推定され、五十三年より九千四百六十八億円、九・五%増加しています。これを国民一人当たりで見ると九万四千三百円で、前年度より七千四百円、八・五%の増加となつてい

四十九億円)で、公費負担分が一二・六%、患者負担分は一一・五%となつており、公費負担分、患者負担分は前年度よりわずかに減少しています。傷病別では、循環系、消化系、呼吸系の順になっています。

公衆衛生審議会(山口正義会長)は六月十九日、昨年十一月と同一水準になつてい」として厚生大臣から諮問のあつた「結核の健康診断の実施方法について」を答申しました。

この答申では、「結核罹患率および結核死亡率の改善は、若年層を中心に目ざす」と、このため、高校・大学の定期健康診断による結核患者発見率は昭和四十九年に小、中学生につ

健康診断を十三歳とする(と、発病のおそれの大きい者については従来通り健康診断を行う、と

この他、有症時の受診勧奨、発見患者の家族検診等の強化なども指摘しています。

17、18歳の結核健診は中止

公衆衛生審議会が厚相に答申

ハンチン 舞蹈病が公費負担に

特定疾患治療研究は23疾患に

厚生省は、昭和五十六年度の難病対策として特定疾患治療研究(医療費の公費負担)の対象疾患を一症増やすことを決めて

して、初期には抑うつ、心気状態易鈍性がみられ、さらに進行すると感情鈍麻、幻覚が現われるといひます。特に三十歳から四十五歳に多く発症し、性別による差はないといわれ、患者数は七百人前後と推定されています。

厚生省によると、「ハンチン病」は、脳基底核および大脳皮質の神経細胞の変性が徐々に起こり、慢性進行性に経過する予後不良の錐体外路系神経疾患で、家族の中に発生がみられ、知能の低下や精神症状と

今の焦点で

役立ちますの

このうち年金など現金による給付は十二兆一千九百五十一億円、百七十六億円、失業保険及び労働者の五五・七%をしめ、残り四四・三%が医療に関する給付となつていひます。この社会保障給付費は、国民所得の二二・三%となつていひます。

厚生省は六月十日、「昭和五十四年度社会保障給付費」について発表しました。

年金など現金給付は56%

厚生省が54年度社会保障給付費発表

また答申では「ただし、この核感染の機会が多く、その発見が定期健康診断に依存する割合

も高いため、特別の配慮が必要

である」とし、十四歳の定期健

発表によると、昭和五十四年の社会保障給付費総額は二十一兆九千六百六十六億円で、前年度比一・一%増となつていひます。

医療保険が八兆四千六百五十七億円、年金保険が七兆九百七十九億、西独三五・〇%、英一七・一%、米一四・一

億、恩給が一兆六千七百十



難病患者も身障者に

千葉市 川崎 源二郎

本誌66号の「内部障害者のあせんし、当然、身障者法にも該当していません。」

すを考える」パネルディスカッションはどのようなものだったのか解りませんが、三頁には呼吸、心臓、腎臓の諸機能障害者の発言要旨がのつています。し

かし、内部障害者といういい方は、もつと範囲を狭げた意味に使うべきだと思います。

血液の病気の中には、現代の医学では治せない病気がいくつもあります。しかし、これらの病気は難病の指定になつていま

せんし、当然、身障者法にも該当していません。私は現在、「多発性骨髄腫」という全身の骨髄が腐る血液の病気にかかっています。この病

気は、わが国では十万人に〇・七人から〇・八人位の発生率といわれ、今までは四十歳以上の人が罹る病気といわれていま

が、現在では二十代の人でもこの病気で死亡する人がでてい

ます。この病気は患者の中、二

絶対助からない病気でありますが、難病にも指定されていませ

んし、血液の医師も整形の医師

呼ぶように医師から告げられて

いました。

この病気は(他の人は知りま

せんが)痛みや苦しみがあり、

「かんじやと医療」はこのよ

うな福祉の谷間にいる人を世に

知らせる使命も担っているの

全国患者団体連絡協議会加盟組織

〈互療会〉

〒105 港区西新橋3-15-10 原色版印刷内
☎03(433)1641

〈全国交通労働災害対策協議会〉

〒171 豊島区西池袋1-4-5
☎03(982)7361

〈全国腎臓病患者連絡協議会〉

〒161 新宿区下落合3-15-29 田沼ビル(第二)
☎03(952)5340

〈全国心臓病の子供を守る会〉

〒101 千代田区神田北乗物町17 北乗ビル
☎03(256)8424

〈全国ハンセン氏病患者協議会〉

〒189 東村山市青葉町4-1-10
☎0423(94)1571

〈全国職業性有害物障害患者協議会〉

〒105 港区西新橋2-21-5
☎03(433)2082

〈日本患者同盟〉

〒180-04 清瀬市松山2-13-12
☎0424(91)0058

〈慢性一酸化炭素中毒患者会〉

〒151 渋谷区千駄ヶ谷1-31-5 代々木病院内
☎0493(24)1293 後藤宛

長期慢性患者・難病患者の闘病にも希望が
医学界の権威者がつづる療養小史

病気と人間—その30年

砂原茂一・島村喜久治著

主な内容 砂原茂一
戦後混乱の中で
信頼の再建
真実のむつかしさ

島村喜久治
花ひらく未来を
安静時間をなくしたら

定価1,600円
送料260円

B6版 上製 293頁 日本患者同盟編

お申し込みは

東京都清瀬市松山二一三三—十二
日本患者同盟総務部(郵便番号一八〇—〇四八)
送料をそえてお申込みください(切手でもよい)